

# みせん

瀬戸内海国立公園  
宮島地区パーク  
ボランティアの会

第19号

発行日  
平成17年 3月1日

## ◇ 目 次 ◇

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| P2 臨時総会、役員改選  | P6 「町石」の引き上げ     |
| P3 新役員・幹事紹介   | P7 「奥の院」観察会 編集後記 |
| P4 研修会 米田先生の話 | P8 事務局からの連絡事項    |
| P5 紅葉のもみじ谷観察会 | PV 行事参加状況、行事予定   |



☆☆☆

☆☆☆

### 春の妖精たち「バイカオウレン」

バイカオウレンは別名ゴカヨウオウレン、スプリング・エフェメラルまたは春の妖精たちとも呼ばれ、春の一番手の可憐な野草です。

本州（福島以南）と四国の温帯～亜高山帯に分布し山の木陰に生える多年草です。

これは大野自然観察センターで見つけたものをカメラに治めたものです。

「文・写真」 森川 範吾

### PVの会 定期総会

平成17年度PVの会 定期総会  
を下記要領で開催しますので、ご  
出席ください。

日時 4月9日（土） 10:10より受付

総会 10:30~12:00

宮島町役場（2F会議室）

清掃活動 13:00~15:00 小なきり浜



# PVの会 臨時総会 役員の変更

PVの会では平成16年11月27日(土)宮島町役場会議室に於いて部会打ち合わせ、臨時総会を開催しました。出席会員30名、委任状提出者13名でした。

出席会員 足立 池下 池田 井上 岩崎 小川 佐渡 佐藤 柴田 末原 坪井 中道  
中本 西 東丸 佛崎 古川 前田(勲) 舛田 松尾 丸平 宮崎 村上 森  
森川 柳瀬 矢吹 山根 横山 横路

## (1) 部会打ち合わせ

10時から約1時間、部会毎に集まり、来年度活動計画の意見交換、幹事の選出を行い、新たに観察部会から前田 勲、舛田 祐子さんが選出されました。

## (2) 臨時総会

(11時20分~12:00)出席者の自己紹介、高木自然保護官のあいさつのもと議事に入り、各部会長から今までの活動状況について報告がありました。

続いて役員、幹事、監査員の任期満了に伴う改選について、臨時幹事会で選出された原案通り異議なく承認されました。

「幹事」観察部会 小川加代 中道 勉  
前田 勲(部会長・新任) 舛田祐子  
(新任) 村上光春

## 環境整備部会

島 千代喜 末原義秋(部会長)

古川義文

広報部会 足立 清(部会長) 松尾健司

山根浩二

## 「役員」

会長 村上光春(新任)

副会長 足立 清

会計 末原義秋

## 「監査員」

野呂田恵子(新任)

## (3) 研修会

午後からはツキノワグマ研究所・米田先生の「クマとの共生」について話を聞きました。

(P4に概要紹介)



臨時総会出席者



# よろしく 新役員・幹事紹介

**会長 村上 光春** (新任)

この度会長の大役をお引き受けすることになりました。宜しくお願いいたします。会の活動がマンネリ化・硬直化しないように、新しく・面白く勉強になることを、そして社会に少しでもお返しできることを肩の力を抜いてやっていきたいと思ひます。

**副会長・広報部会長 足立 清**

今回の役員・幹事のなかで最年長になりました。先日宮島で下山中、足を踏み外し顔面強打、鼻血ドバー・・・屋外の活動での安全には十分気をつけねばと猛反省しています。

**会計・環境整備部会長 末原 義秋**

美しい宮島の自然を守るために、精一杯頑張りたいと思ひますので、皆様方のご協力宜しくお願いします。

**観察部会長 前田 勲** (新任)

観察部会の部会長という柄ではありませんが、精一杯努めさせていただきます。私の主な役割は、宮島の奥深い、多様な自然に接することができるような、そしてお互いに学びあいレベルアップが図れるような楽しい観察

会にすることだと思ひます。ご指導宜しくお願いします。

**幹事 小川 加代**

幹事会は年に7、8回あり義務教育中の子どもを抱える身には結構忙しいです。しかしわいわいがやがや楽しくやっていると今回も微力ですが続けることにしました。どうぞ宜しくお願いします。

**幹事 島 千代喜**

幹事になって3期目になりました。マンネリ化しないよう、楽しく参加できるようにしたいです。宜しくお願いします。

**幹事 中道 勉**

定年後はどう暮らすべきかと日夜悩んでいた頃、PVの募集記事に心惹かれるものがありました。以来皆様の暖かい鞭撻と指導を受けながら幹事を務めさせていただいています。

特に私は弥山史跡巡りのガイドや小なきり浜の清掃などに興味を抱いていましたが、今年新たに鷹ノ巣砲台跡の小冊子作りとその案内役に全力を注ぎたいと思ひています。

**幹事 古川 義文**

自然のある現地での体験を通してしか得られない事柄、興味を見つけてみたい。

**幹事 舛田 祐子** (新任)

楽しい毎日なんてありやしない。時には寂しい・悔しい・不愉快そんな想いをすることもある・・・だけど「ありがとう」と上書きすると「素敵なおことに」早変わり。そんな方法を教えてくれたのは“自然”自然大好き！幹事頑張ります。

**幹事 松尾 健司**

この1月より環境省から委託されたNPO職員として「中国環境パートナーシップオフィス(広島市中区八丁堀)」に勤務。公私共に環境に取り組む毎日ですが、一市民としての視点をもっと大事にしたいと思ひています。

**幹事 山根 浩二**

広報部会の幹事2期目です。全くと言っていいほど役に立っていません。(自信あり)今期こそは、しっかり活動したいと反省を込めて宣言したいと思います。



新役員・幹事の皆さん



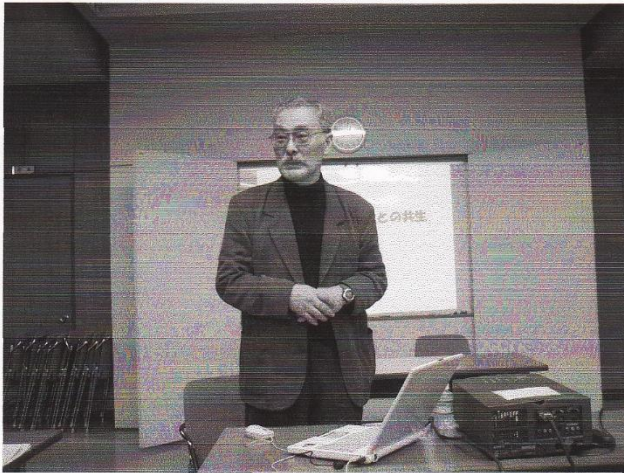
# 研修会「クマ」との共生 米田先生の話

11月27日(土)午前の臨時総会に続いて午後の研修会には「日本ツキノワグマ研究所」理事長米田(まいだ)一彦先生をお呼びして最近話題の「クマ」に関する話を聞きました。

## 小川 加代

昨夏、ツキノワグマ(熊)が人里へ出沒しTVや新聞で何度も取り上げられました。その中で米田先生のコメントを聞き、先生は熊と共(友)に生きてこられた方に違いないと思っていたら、やはりそのとおりでした。

講演では調査の体験談や生態、熊を取り巻く自然環境・社会的環境、熊に出くわした時



講演される米田先生

の対処法など、いろいろ興味深い話が聞けました。(西中国山地の2000年の熊の推定数480±200頭、2004年捕殺数158頭!)

印象に残ったのは熊を観察中、登山客のルートと熊のルートがぶつかりそうなことがあり、熊は身を隠し一団が通り過ぎるのを待ってから移動を開始するというくだりです(そのとき一団から遅れた人が出会うとパニックになった熊に襲われるとか)長い間、熊と人とはこのような関係を保ってきたはずなのに、昨夏の異常なほどの熊の出沒は何故なのでしょうか?

人間の環境破壊、人の生活の変化、山に捨てた弁当の味、異常気象による熊の生活の変

化、いろんな原因が考えられるが、米田先生はさらに熊の生理学的なアプロー

チも必要とのことでした。

またすぐやれることとして里に出てくる熊を減らすため熊より先に放置された柿をもぐ「柿もぎ隊」結成の話があり、会員の中からは協力したいとの声も上がりました。

熊、猪、猿、鹿・・・アニメ映画の台詞ではありませんが「共に生きる方法を探りたい」ものです。

(研修会参加者) 高木 足立 池下 池田 井上 岩崎 小川 近藤 佐渡 佐藤 末原 坪井 中道 中本 西 野呂田 東丸 佛崎 古川 前田(勲) 舛田 丸平 宮崎 村上 森 森川 柳瀬 矢吹 山根 横山 横路

## 監視所跡を発見!

### 鷹ノ巣山新ルート探索

日時 2月5日(土) 9:00~15:00

参加者 高木自然保護官

足立 末原 中道 古川 前田(勲)  
舛田 村上

観察会ルートを開拓すべく幹事会有志で包ヶ浦～鷹ノ巣方面を探索しました。鷹ノ巣山から尾根伝いに包ヶ浦、博打尾のルートを探検予定でしたが、最初に鷹ノ巣高砲台跡から道のない東斜面を下ると中腹に砲台施設の監視所跡を発見しました。もちろん地図や記録にも載っていないもので、100年以上も経っているのに全然崩れてもなく見事な石組み構築物です。



発見した監視所跡



## 紅葉のもみじ谷

## 公募植物観察会に35人

日時 11月23日(祝) 9:30 集合

場所 ロープウエーもみじ谷駅

参加者 一般公募 35名

PV 足立 池下 小方(嗣) 小川 佐渡  
佐藤 島 新川 末原 高光 丸平  
前田(勲) 村上 森 矢吹 六重部

秋の紅葉を楽しみながら宮島の自然に触れてもらおうと、一般公募植物観察会が11月23日(祝)に開かれました。

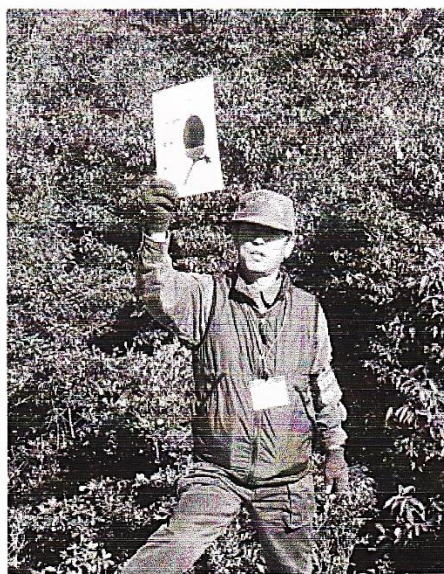
当日は雲一つないピーカン。マスコミへの案内が遅れて一般の参加が心配でしたが、会員の口コミが利き9:30の定刻には定員オーバーの35名が集合しました。

開会のあいさつ、諸連絡、自然観察指導員新川、丸平、六重部さんの紹介のあと簡単なストレッチで身体をほぐし10時きっかりサポートPVと一緒に3班に分かれて、もみじ谷登山道から弥山をめざしました。

当日は宮島の紅葉が見ごろ、祝日、お天気が良いときで、登山者は、この秋一番の賑わい。我々はマイペースで弥山原始林の植物について指導員から懇切丁寧に説明して貰いました。

弥山頂上を前に静かな旧道に入り、絶景ポイントで昼食休憩のあと、小方さんから「ドングリ」の話、ユーモアたっぷりの楽しい時間でした。13:00 登山者の多い弥山頂上を避けて大聖院コースをゆっくりと下りました。

台風18号は弥山に大きなつめ跡を残していて頂上からみる景観の変化に皆さん一様に驚いた様子でした。2ヶ月前の雨の中、



手作りの資料で説明する小方さん

ボランティアの手で倒木、折枝の後片付けをしたことを思い出し、PVの役割、意義について認識を新たにしました。

(佐渡 記)



六重部さんの説明を聞く参加者

## 春の公募植物観察会

日時 4月24日(日) 9時集合  
スカイ歩道 もみじ谷〜博打尾〜包ヶ浦



# 崖下で見つけた！ 「町石」を引き上げ

岩崎 義一

作業実施日 12月18日(土)

参加者 高木自然保護官

PV 井上 岩崎 末原 坪井 中本  
名越 西 浜本 平田 平山 古川  
前田(正) 舛田 村上 森 柳瀬  
矢吹 横山

当日は環境整備部会行事としての弥山登山道補修作業でしたが、急遽町石の引き上げ作業を加えることになりました。

一週間前の12月11日に私が2年前から探していた「見当たらない町石・元文十六丁」を崖下から発見したことが、中国新聞に大きく報道され(12/15付)広島県から許可があり、早速PVの手で引き上げることにしました。

仁王門から頂上へ向かう登山道の80m先、南斜面、崖下8mの所に、仏様がまっ逆さの痛ましい状態で・・・恐らく1991年の台風19号で崩れ落ち、十数年間放置されていたものと思われます。

総勢19名が作業にあたり、先ず町石をロープで二重に括り付け、十数人がかりで急斜面を引き上げるのですが足場が悪くなかなか

はかどらない、悪戦苦闘の末ようやく登山道へ静かに横たえることができました。但しその日の作業はここまで、改めて立て直すのは、県の調査が終わってからということでも少し心残りでした。仏様に合掌、大いなる功德を積



町石の引き上げ作業

んだことになりました。参加の皆さん、怪我もなくご苦労さんでした。

さらに120m先の倒れたままになっていた「明治二十丁町石」・・・

これも今秋の台風のせい上部1/3の所で二つに切断され、裏がえしになっていたのを修復しました。

当日は産経新聞が取材に来ており、翌19日朝刊で「宮島パークボランティア・崖下に転落の町石引き上げ」と大きく報じられ、PVの活動と町石の修復・保護の必要性をアピール出来たものと思います。

町石はまだ倒れたままのもの、たてかけられているだけのものが数基有り、早急に対策を講じる必要ありと感じています。



引き上げ作業参加者



## 奥の院 自主観察会

日 時 12月4日(土) 9~15時  
 参加者 佐藤 末原 高光 前田(勲)  
 舩田 村上 六重部(7名)

当日は台風27号の影響で雨予報の中、観察会大好き会員7人が集まり、奥の院までタクシーで直行しました。

奥の院は以前は鬱蒼と樹木が茂り静寂そのもの、靈気も漂う所でしたが、今は度重なる台風に痛めつけられ倒木の山、荒れ果てて無残。

まずは奥の院、大師堂にお参りして安全祈願、モミ林の谷間道を遡上、あちこちで倒木が道を塞いでいます。

尾根筋の眺望を楽しみながら、やがて奥の院の後ろ盾・502ピークへ到着、ここでもスギ、ヒノキの大樹が幹の途中からボキボキと



折れています。山頂に座する巨岩や樹木観察を終えたところで、いよいよ雨到来、準備の

### 本田 隆徳さんご逝去

会員本田隆徳さんは急性心筋梗塞のため2月14日ご逝去されました(享年56歳)謹んでお悔やみ申し上げます。

本田さんはPV設立当初からの会員で観察部会所属でした。

奥様からPVの皆様にお世話になりましたとの伝言がありました。



雨具を着用して岩船山分かれを経て多々良林道へ。峰を越えるほど強い匂いを放つヨクソミネバリの太木、フクロウの目そっくりの葉痕をもつタマミズキ、絶滅危惧種に指定され広島県では宮島にしか見られないトサムラサキなど、ゆっくりと観察を楽しみながら下りました。(村上 記)

### 極楽寺山観察会

日 時 3月27日(日) 10:00  
 集合場所 蛇の池公園管理事務所前  
 ※車の都合がつかない人は村上まで連絡してください  
 TEL 082-923-4841

### ◇次号発行予定◇

発行日 平成17年6月1日  
 原稿締切日 4月末日  
 会員の投稿をお待ちしています

### ◇ 編集後記 ◇

▼崖下に転落していた「元文十六丁町石」を岩崎さんの執念で探し出したが、今度は鷹ノ巣山東斜面で砲台の監視所跡を見つけることができた。昨秋には宮島でアマチュア考古学者が古代遺物を発掘したとして話題になるなど宮島は小さい島なのになかなか魅力あるロマンに富んだ島で、これからのPV活動がますます楽しみだ。▼本紙「みせん」もおかげさんで次号は第20号になります、どうも掲載記事はボランティア活動に関係がないとだめと考えるおられる人がいるようですが、どんな内容でも構いませんから投稿してください、特にいままで投稿したことがない人に期待しています (足立)



◇ 事務局連絡事項 ◇

PV行事参加者一覧

NO	氏名	①	②	③	④	⑤	⑥
1	足立 清	○	○	○			○
2	池下 宏	○	○	○			
3	池田 靖夫		○	○			○
4	井上 軍		○	○		○	
5	岩崎 義一		○	○		○	
6	小方 為子						
7	小方 嗣彬	○					
8	小川 加代	○	○	○			
9	近藤 芳子			○			
10	佐渡 正幸	○	○	○			
11	佐藤 庸夫	○	○	○	○		
12	柴田 博		○				
13	島 千代喜	○					
14	新川 博	○					
15	末原 義秋	○	○	○	○	○	○
16	高光 幸三	○			○		
17	竹内 栄太郎						
18	田村 博子						
19	坪井 正明		○	○		○	
20	中道 勉		○	○			○
21	中本 章治		○	○		○	
22	名越 正子					○	
23	西 喜三		○	○		○	○
24	野呂田 恵子			○			
25	花見堂 英延						
26	浜本 良子					○	
27	東丸 久		○	○			
28	平田 広三郎					○	
29	平山 美知子					○	
30	佛崎 勝弘		○	○			
31	古川 義文		○	○		○	
32	本田 隆徳						
33	前田 勲	○	○	○	○		
34	前田 正人					○	
35	舛田 祐子		○	○	○	○	
36	松尾 健司		○				○
37	丸平 健二	○	○	○			
38	宮崎 春雄		○	○			
39	村上 光春	○	○	○	○	○	○
40	森 明彦	○	○	○		○	
41	森川 範吾		○	○			
42	柳瀬 佳史		○	○		○	
43	矢吹 浚一	○	○	○		○	
44	山根 浩二		○	○			
45	横山 忠司		○	○		○	○
46	横路 晃		○	○			○
47	吉田 ヒトミ						
48	六重部 篤志	○			○		
		16	30	30	7	18	9
	高木自然保護官		○	○		○	○

- ①公募植物観察会 11/23 (祝)
- ② 臨時総会 11/27 (土)
- ③ 研修会 11/27 (土)
- ④奥の院観察会 12/4 (土)
- ⑤登山道補修 12/18 (土)
- ⑥3地区PV交流会 2/26~27

◇ 行事予定 ◇

- 極楽寺山観察会  
3/27 (日) 10:00 現地集合
- 平成17年度PVの会総会  
4/9 (土) 10:30 宮島町役場
- 公募植物観察会  
4/24 (日) 詳細は後日連絡
- 海岸植物調査  
5/5 (祝) 5/8 (日) 詳細は後日
- 鷹ノ巣高砲台跡整備、清掃  
5/21 (土) 9:00 詰所集合

◇幹事会の開催予定◇

3月 12日 (土) 10:00~  
5月 7日 (土) 10:00~  
場所 宮島詰所

会員動静

- 死亡退会 2月  
本田 隆徳

瀬戸内海国立公園

宮島地区 パークボランティアの会

事務局 環境省自然環境局

広島自然保護官事務所

(〒730-0012)

広島市中区上八丁堀6番30号

広島合同庁舎2号館6階

TEL/(082)223-7450・FAX(082)223-7451

宮島詰所

(〒739-0505) 佐伯郡宮島町1862-18

( 宮島棧橋2F )